

(ライチョウ発見報告) ライチョウと出遭う 御嶽山にて2008年5月



(写真-2)

発見日時 2008/05/04/13:30

場所 標高約2500m 御嶽山8合目石室の約20m上部斜面

おんたけさん頂上を12時ころ出発し八合目の近くを下山中、雲が沸き立ち視界が遮られたかと思うと、いきなりガーガーとライチョウの泣き声が左後ろから聞こえた。振り返ると真後ろ約10mでハイマツ上に雄のライチョウが止まって周囲を眺めていた。最初は雲に遮られかすかに見えていたがすぐに雲が切れ始め(写真-1)約10秒後はっきりと目に飛び込んできた。ライチョウは雲が晴れると私たちの姿を確認し見据えて(写真-2)雪渓の先に視線を向けると(写真-3)飛び立ち、雪渓を超え雪渓対岸のハイマツ上空に飛び去ってしまった(写真-4 中央左ハイマツ上に黒い小さい点に見える)。

雷鳥の泣き声を聞いた後、ハイマツ上にかすんで見えたライチョウを確認し写真を撮り、飛び立つまで約1分間のことでした。雲が覆ったので人声ができる中も安心してハイマツの中から出てきたのでしょう。ライチョウが飛び去った後すぐ下の石室の側でライチョウの落ち羽を沢山見つけた。



(写真-1)



(写真-2)



(写真-3)



(写真-4)



八合目石室(2470m)



田の原(2180m)から早朝の御嶽山山頂と同行パーティ



(写真-3)

おんたけさん(御嶽山)に登ったのは今回が初めてで、ライチョウを見たのも初めてでした。

午前中快晴で剣が峰頂上から南アルプスを始め360度の眺望を楽しんだ後急に雲行きが怪しくなりました。天気予報どおりです。地獄谷を向かいに見る王滝まで降りたときは雲がひっきりなしに流れ始め急いで降りなくてはと必死でした。

2年前(2006年)7月31日白馬から蓮華温泉までの稜線縦走で白馬大池手前のライチョウ坂で同行の友人が雌ライチョウと子どもたちを目撃しました。そのとき私は出遭いませんでしたが、付近でコマクサやシャクナゲなど沢山の花を見ることができました。

報告 2008/05/20 大阪労山COWAC 稲富 久